

日本学術会議 経済学委員会 経済学分野の参照基準検討分科会（第10回）
議事要旨

日時 2014年2月25日（火）16:10-18:00

場所 日本学術会議2階 大会議室

出席者 岩本委員長、奥野副委員長、池尾委員、岡崎委員、小西委員、筒井委員、久本委員、広田委員、宮川委員

オブザーバー 樋口美雄経済学委員会委員長

（欠席 多和田幹事）

資料

資料1. 前回議事要旨（案）

資料2. 経済学分野の参照基準（分科会原案・第二次修正）

資料3. 分科会原案・第二次修正への意見照会

議題

1) 前回議事要旨（案）の確認

前回議事要旨の確認を行った。

2) 参照基準（案）の検討

岩本委員長から、資料2「経済学分野の参照基準（分科会原案・第二次修正）」の説明が以下のようにあった。

- ・第一次修正は大きな個所の修正が中心であったが、第二次修正では小さな個所の修正が追加された。
- ・原案に対する意見に対応した修正、久本委員による修正提案を含む分科会委員による原案の記述の改善を図った修正がとりこまれている。

3) 今後の進め方について

分科会では、これまでの修正に関する意見を聞き、今後の修正に役立てることとし、意見の聴取・照会方法について検討した。

分科会原案については諸学会から意見書が出されたが、意見書を出していない関係学会も多数ある。意思表示についての学会の考え方は多様であるので、分科会ではさまざまな方法で学会からの意見を聞き、今後の修正に役立てることとした。その一環として、広く意見を求めるために、資料3のように意見照会することが提案され、了承された。また、資料3の内容を経済学関係の日本学術会議協力学術研究団体に連絡することとした。

参照基準の分科会案のとりまとめのスケジュールについては、寄せられる意見を踏まえ

て、次回分科会以降で検討することとした。

次回分科会は、後日日程調整することとした。